

地質学担当教員公募

静岡大学学術院教育学領域

1. 職名・人員 講師または助教（任期なし）・1名
2. 所属 理科教育系列
3. 専攻分野 地質学
4. 担当授業科目 学 部：基礎地学、地学実験Ⅰ・Ⅱ、自然観察フィールドワーク、専門基礎生活、理科教科内容指導論Ⅰ・Ⅱ等
※ その他、全学教育科目を担当することがある。
大学院：教材開発論（理科）、教科内容論（理科）、教科指導論（理科）等
5. 応募資格
 - (1) 博士の学位を有する者（または取得見込みである者）
 - (2) 上記専門分野において十分な研究遂行能力を有し、また大学院・学部での教育・指導を行う能力を有する者（特に地質学に関するフィールドワーク指導や研究を行えること）
 - (3) 教育学部および教育学研究科における教員養成および附属学校園との共同研究や、地域の教育研究の指導に熱意を持って取り組める者
 - (4) 静岡の自然遺産の活用や分野横断的なコラボレーションに意欲的で、学校における防災教育、STEAM教育や理系人材育成事業に将来貢献できる者
6. 提出書類
次の(1)～(6)を提出すること。なお、(2)についてはPDF および MS-Word にて提出すること。
 - (1) 履歴書
 - ・ JREC-IN の履歴書作成ツールで作成してください。
 - ・ これまでにハラスメント等*及びその他の理由による懲戒処分等を受けた場合は、賞罰欄に処分内容及びその具体的な事由を記入してください。
 - なお、採用後経歴詐称が判明した場合は懲戒解雇等の対象となりますので、提出の際はご留意願います。
 - ※ハラスメント等：「セクシャル・ハラスメント、性暴力等」、「アカデミック・ハラスメント」、「パワー・ハラスメント」等
 - (2) 業績一覧表
 - ・ 書式は下記よりダウンロードして作成してください。
 - <https://www.ed.shizuoka.ac.jp/topics/recruit/>
 - (3) 著書・論文等の PDF（主要業績 5 点以内）
 - ・ 電子化が困難な書籍等は、郵送での送付も受け付けます。
 - ※ 業績一覧表に記載された業績のうち、主要業績 5 点以外の著書・論文等については、候補者面接に進む段階で提出をお願いする場合があります。
 - (4) これまでの研究業績の概要（主要な業績 5 点以内について、A 4 版にそれぞれ 200 字程度）
 - (5) 教育及び研究についての抱負（教育と研究について、A 4 版にそれぞれ 1000～2000 字程度）
 - ※ 教員養成や理系人材育成事業等、応募資格(3)(4)との関連についても言及をお願いします。
 - (6) 成績証明書（大学および大学院）
 - ・ 成績証明書は PDF にして送付してください（発行機関により厳封されているものも開封して PDF 化してください）。
 - ・ 成績証明書については、面接に進んだ場合にはその際に原本をご提出いただきます。
7. 選考方法
静岡大学学術院教育学領域教員人事内規の定めに基づき選考する。
8. 採用予定日 令和 9 年 4 月 1 日
9. 応募締切日 令和 8 年 8 月 3 1 日（月）
10. 応募方法
JREC-IN Portal の Web 応募にて送付してください。

- ・提出書類をそれぞれ別のファイルとして作成し、全てのファイルが入ったフォルダを圧縮し、1つの圧縮フォルダとしてアップロードしてください（圧縮フォルダのタイトルは、応募者本人のローマ字氏名にしてください）。

※JREC-IN Portal の上限容量 30MB となるため、1 ファイルが 30MB を越える場合は、複数の zip ファイルに分けて提出をお願いします。

※上記でも JREC-IN Portal からの提出が難しい場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。別途提出用の URL を送付します（可能な限り業績以外のファイルは JREC-IN Portal から提出いただき、添付が難しかった業績ファイルのみ別送いただくようお願いします）。

- ・電子化が困難な場合は別途下記送付先に郵送し、その旨、下記問い合わせ先メールアドレスにメール連絡してください。

〒422-8529 静岡市駿河区大谷 836 静岡大学学術院教育学領域長宛

- ・「地質学担当教員応募関係書類在中」と朱書きで表記し、書留等の配達の確認ができる方法にて送付してください。
- ・著書等の送付物は原則として返却しません。返却を希望される場合は、返却用封筒等（切手等貼付）を同封してください。必要な額面の切手が貼付されていない場合は、宅配便の着払い方式で返送いたします。

11. 問い合わせ先

静岡大学学術院教育学領域理科教育系列（地学） 延原 尊美

TEL 054-238-4634（ダイヤルイン）

E-mail nobuhara.takami (at) shizuoka.ac.jp (at) は@にご変更ください。

12. その他

- (1) 将来、博士課程の教育・研究を担うことのできる者が望ましい。本学には博士課程として教育学研究科（共同教科開発学専攻）や創造科学技術大学院があります。
- (2) 本学には大型研究設備を学内共同利用できる共同利用機器センターがあります。
- (3) 書類選考の結果、候補者には面接を行う予定ですが、その際の旅費は自己負担となります。
- (4) 審査結果は、選考が終了し次第（令和 8 年 11 月下旬予定）本人宛に通知します。
- (5) 応募書類は本選考のためだけに使用し、それ以外には使用しません。
- (6) 採用後の勤務条件は、国立大学法人静岡大学の定める規程によります。
- (7) 給与は、年俸制が適用されます。
- (8) 本学教員の定年年齢は 65 歳です。
- (9) 静岡大学は、静岡大学男女共同参画憲章の基本方針に基づき、男女共同参画や女性教員の採用を推進しています。採用に当たって、業績及び人物評価において同等と認められた場合には、女性を優先します。

< 静岡大学における男女共同参画の推進 >

静岡大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。本学では、子育てや介護に関して様々な支援制度を設けております。詳細はダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン推進室（DE&I 推進室）Web サイト（<https://www.dei.shizuoka.ac.jp/>）をご覧ください。DE&I 推進室（takenoko@adb.shizuoka.ac.jp）までお問合せください。

- (10) 教育研究両面での国際化の進展を図るため、採用に当たって、外国籍の方又は外国で学位を取得した方を優先します。
- (11) 研究業績の審査において、産前、産後休暇又は育児休業取得による研究中断期間がある場合には、応募者の申し出により考慮します。
- (12) 学位取得から間もない若手の方や、大学院修了又は大学院在籍中で学位取得見込みの若手の方も歓迎します。
- (13) 着任後は静岡市または静岡市周辺地域に居住できる方が望ましいです。